

FUCHU GOOD LIFE CARAVAN

フチュ
グッドライフ
キャラバン

本日のプログラム

- 01 キャラバンの概要
- 02 自己紹介タイム
- 03 レクチャー
「暮らしを楽しくすること」
- 04 グループワーク

日程：2017.11.23. (木)

13:00 - 17:00

場所：府中市市民活動センター
プラッツ 会議室

参加者：6名



カレッジの趣旨とカリキュラム説明

01

フチュグッドライフキャラバンは、府中の暮らしをより楽しみたい、自分たちが暮らす地域をよくしたい仲間とともに、自分たちで暮らしとちょっと楽しくする活動・アイデアを考え、実現させていくための場です。第1回目は全4回の流れやキャラバンの説明と、参加者の自己紹介タイムがありました。また府中市のマップをみながら、まちについて思うことを語るグループワークが行われました。このニュースレターでは当日の様子や参加者の意見・アイデアなどをお伝えします。

キャラバンの概要

フチャーグッドライフキャラバンは、府中に在学・在住する17歳を中心に、高校生を対象とした自分のこれからの暮らし方を考え、今よりちょっと楽しくするアイデアを考えるプロジェクトです。

普段何気なく歩いているまちに目を向けてみると、実はいろんな「面白くなりそうなこと」があるかもしれません。「こんなことがあれば、毎日楽しいのに…」を考え、みんなで共有し、実現にむけて形にしてみませんか？全4回のプログラムを通して、これからの時代に役立つリサーチ力、企画力、発想力、編集力、デザインスキルを身に付けながら、府中市を舞台に、新しい暮らし方を考えます。



キャラバンでやること・できること

- ① 知る、学ぶ…自分の暮らしを新たな視点でみたり、まちを知り、これからの働き方や暮らし方について学びます
- ② 考える、形にする…自分のアイデアを形にして、伝えるデザイン思考・スキルを身に付けます
- ③ 仲間ができる…一緒に考えるのは同世代のメンバーたち！学校を超えた仲間が増えますまた、プログラムを通して様々な活動をしている大学生や地域の人、デザイナーに会えます
- ④ お試しできる…やってみたい！となったら、その後の実現までアフターフォロー。まちでの活動を応援します。

自己紹介タイム

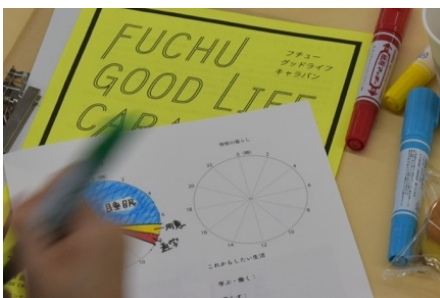
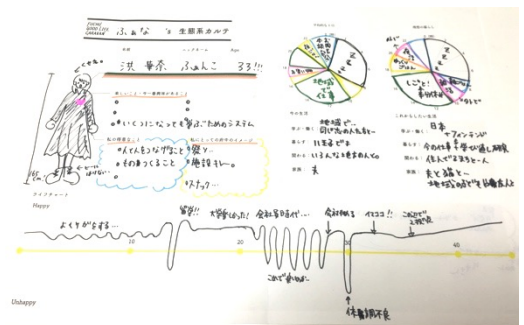
理想の暮らしを考えて、自己紹介しよう！

参加者が互いを知り合う機会として自己紹介タイムを設けました。今回は自分の「生態系カルテ」を使用します。ニックネームと参加の動機・意気込みとともに、まずは、現在の生活について、今の平均的な1日とともに理想の暮らしをイメージし、図にしながら発表しました。

互いの今興味があること、府中へのイメージや得意なことなどを知ることで、より互いの人となりを知ることができ、また自分が理想とする暮らしを考えるきっかけとなりました。

studio-L

洪さんの場合



理想の1日はどんな暮らし？



カラフルに装飾！



自己紹介することで思わぬ共通点も！

レクチャー「まちの暮らしを楽しむこと」

これからまちを楽しくする取り組みを考えていく上で、studio-Lの洪さんより全国のまちを自分たちで楽しいている事例の紹介がありました。ここではレクチャーのポイントをご紹介します。

1. つばめ若者会議

- 新潟県燕市における、20年後のビジョン策定と若者の地域づくりへの参加促進のため開催。
- まちに住む若者が自分たちの幸せとは何かを考え、まちのビジョンとそのビジョンに近づくためのアクションを考え、「つばめの幸福論」をまとめました。
- 2年目以降はチームごとに活動の実践。アイデアの実現とともに様々な悩みも生まれ、ファシリテーション講座などのスピノフ企画も生まれた。
- その後、テーマごとのチーム活動ではなく、女子会やデザインなどのチーム活動もスタート。テーマ別活動を支援したり、メンバー同士の新たな交流を生み出している。
- 現在は、やる気のある人が新たなチームをつくって活動を続けている。



2. 秋田市 2240歳スタイル

- 秋田市で行われた、健康な高齢者（先輩）を取材し、その幸福な生き方を学び、展示会を企画。秋田市県立美術館で2週間開催した。
- 高齢者の暮らしを徹底的に調査し、①着るもの②食べもの③住まい、そして元気の秘訣の活動をとりまとめて展示。ツアーやご本人とのトークイベントなども開催。
- 1646人が来場した。まずは1人でみて、次に自分の親を連れてくるリピーターが多かった。
- 若い世代には、新鮮に映り、中堅世代には、共感され、先輩世代には、励みとなった
- 現在は幸せで健康に暮らすには20歳以上年が離れた友達がいることが良いということで「年の差フレンズ」という活動を展開中。



グループワーク「府中について語ろう」

休憩の後、府中のマップをみながら、①府中の好きなこと、場所、ひと②気になること③変えたいこと④高校生がよく集まる場所などを話し合い、地図にマッピングしていきました。新たな府中の魅力を別の参加者から知れたり、共通の遊び場所や不安なことを共有したりすることができました。次ページではグループワークで出された意見を取りまとめたものを紹介します。



話し合いのまとめ

◆府中市全体マップ



◆駅周辺マップ



12月10日(日)まで宿題

自分のまち・暮らしを知り、気づきをまとめる

- ・まちの資源と課題を考える
- ・まちの気になるところ、活用したいことを写真に撮ってくる
- ・友達にどう暮らしているか聞いてみる
- ・もし自分が市長ならどんなまちにしたいか考えてくる

